

山陰中大 11-5-20

生産現場の「5S」 実践リーダー育成

江津 7社10人参加し研修



生産現場での改善活動の基本とされる5S（整理・整頓・清掃・清潔・しつけ）のリーダー育成研修が19日、江津市二宮

町のポリテクカレッジ島根でスタートした。浜田、江津圏域の製造業7社の

10人が品質や生産性を向上させるノウハウを学んだ。写真。

県石央地域地場産業振興センター（江津市）の主催で、5Sの専門研修は同圏域で初めて。入社5年以上を対象とし班長などの現場リーダーが集まった。

この日は、IT系コンサルタントの山藤昭彦さん(55)が講師を務め「それぞれの言葉は小学生レベルだが、突き詰めれば奥が深い」と5Sの基本や効果を説明。「使わないものを捨てる基準とルールを社内で確立すること」などとアドバイスした。

オオアサ電子江津工場製造課の浜頭孝主任(41)は「スローガンに終わらせず、定着させるための手法を学びたい」と話した。

同研修は、8月まで計6回開催される。